

梅まつり開催



全国屈指の梅の種類を誇る『安八百梅園』で2月16日(日)から3月16日(日)まで梅まつりが開催されました。園内には、154種類1,200本を超える実梅・花梅が植栽されており、町内外から多数の方が足を運び、梅の香りと美しさを楽しみました。

3月2日(日)には、第16回安八園遊会が開催されました。

午前10時から百梅園で収穫された梅で作られた梅ジュースでの乾杯で、盛大に開会しました。

早咲きの梅が咲く中、大垣桜高校3年生の皆さんが考案した「梅フッキー」の試食会のほか、農産物加工運営委員会や文化協会、友好提携を結ぶ福井市の越廼漁業士会などの皆さんによる、各種つごんやぜんざい、焼きいかなど腕によりをかけた温かなおもてなしで来場者の心もお腹も満たしていました。また、ふれあいセンター内では、盆梅の展示と琴の生演奏の中で、大寄せ茶会が行われました。

午後からは町内の中学校を卒業し、今年成人を迎えた4人の方をモデルに迎え撮影会が行われました。紅白の梅の花に身を寄せながらポーズをとるモデルに向け、多くの写真愛好家のシャッター音が鳴り響きました。

